

第8章 基本設定

8-1 基本設定

ここでは、見積作成する際の数値・金額に関する処理、パッケージ種別などの基本設定を行います。

【物件管理画面】右上の「設定」→「設定 (Ctrl+Q)」をクリックします。

① 利益率 / 原価率

【見積作成画面】で「利益率」表記にするか「原価率」表記にするかを切り替えます。

② 単価丸め単位

掛け率から単価を設定する場合に、何円単位で丸めるかを設定します。

③ 数量の小数表現

ウォークインホーム・プラスから取り込んだ数量を小数第何位で表記するかを設定します。

④ 数量の丸め方

数量の小数表現で設定した桁数で表示する際の処理を設定します。

⑤ 単価の求め方

お客様出し単価の計算方法を設定します。

⑥ Walk in home のフォルダ

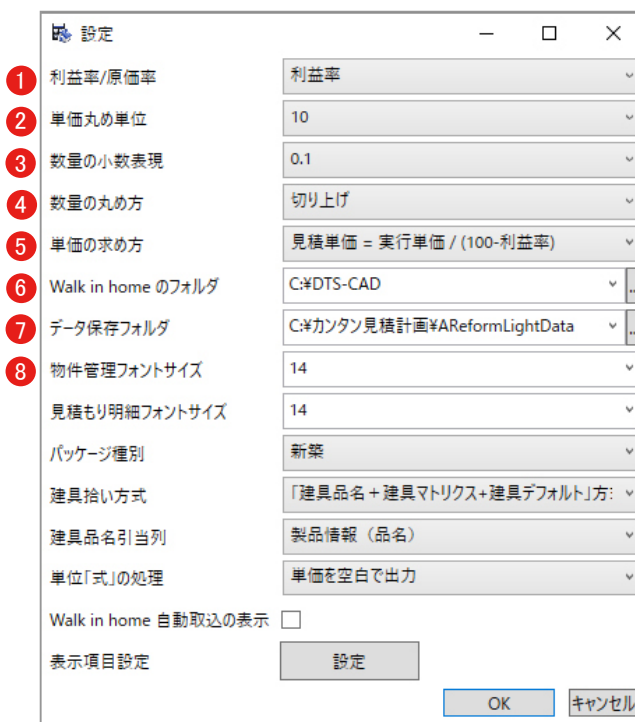
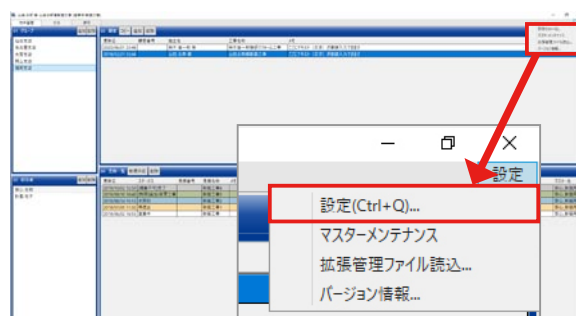
基本的には変更しません。ウォークインホーム・プラスのインストール先を変更している場合にそのインストール先に変更してください。

⑦ データ保存フォルダ

基本的には変更しません。作成したデータの保存先を変更する場合に設定してください。

⑧ 物件管理・見積もり明細フォントサイズ

それぞれの画面のフォントサイズを設定します。



9 パッケージ種別

《新築》モードまたは《リフォーム》モードを選択します。

10 建具拾い方式

「新築」モードでは「建具引当」方式と「建具品名 + 建具マトリクス + 建具デフォルト」方式の選択ができます。

「リフォーム」モードでは「建具引当」方式固定になります。

11 建具品名引当例

建具を連動するときに「製品情報（品名）」または「シンボルファイル名」で引き当てるかを選択できます。

12 単位「式」の処理

単位が「式」となっている明細項目をエクセル出力した際に、「単価」に金額を表示させるか選択できます。

13 Walk in home 自動取込の表示

チェックを入れると、カンタン見積計画側のみの作業でウォークインホーム・プラスから連動させることができます。（新築モードのみ）

事前にウォークインホーム・プラス側で積算数量出力 / DTX のエクスポートを行う作業を省くことができます。

※自動連動をご利用になる際は、右図の赤枠にチェックを入れる必要があります。

※取り込み後の「Walk in home 通信中」の表示が出ている間は、マウス・キーボード操作等を行わないようにお願いします。

カンタン見積計画への連動が正常に動作しない可能性があります。

14 表示項目設定

【見積作成画面】に表示させる項目を選択できます。

POINT

項目を設定し終えたら、「OK」をクリックします。
自動的に再起動がかかるので、操作はしないでください。再度起動したら設定完了です。